

地域支援・医薬品供給対応体制加算1について

- 当院では医療費抑制の一環として、厚生労働省が推進している後発医薬品(ジェネリック医薬品)を積極的に採用し、後発医薬品使用体制加算の届出を行っております。

当院で採用している後発医薬品(ジェネリック医薬品)においては、先発医薬品との効果および品質の同等性、患者さんへの安定供給等を総合的に評価し採用しております。

投与する薬剤を変更する際はご説明させていただきます。

なお、医薬品の供給が不足した場合には、医薬品の代替品の提供や容量・投与日数などの処方変更に関して適切な対応を行います。

後発医薬品（ジェネリック医薬品とも呼びます。）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。
先発医薬品より安価で、効き目の安全性は先発医薬品と同等です。

口腔管理連携加算について

- 当院は、入院患者様の口腔機能の維持及び改善を図り、安心して療養していただくため、口腔管理連携加算の施設基準に基づき、歯科医療機関との連携体制を整備しております。

入院中に口腔内の状態が治療上の課題となる場合には、必要に応じて連携歯科医療機関による歯科訪問診療を受けることができる体制を構築しております。

連携歯科医療機関

- ・ 医療法人そがデンタルクリニック

患者様の状態に応じて、医師・看護師等と連携しながら適切な口腔管理を実施してまいります。

医療法人社団 高仁会 中多久病院